

[地下の場合]

充填処理（0.2mm以上の場合）

ひび割れ部分に沿ってVカットを行う。清掃後、BSラピタル・エース(樹脂モルタル)などを充填し、充填部および充填を行った端から幅100mm程度で防水材にて補強塗りを行う。
漏水の発生しているひび割れは、必ず止水処理を行ってから防水材の塗布を行う。

注記：処理方法を重点的に表現するため、縮尺は統一して描かれてはおりません

